

平成 30 年度埼玉県オハイオ州スカラシップ
語学・大学留学コース 12月レポート
「Good bye Hell Week, and Hello wonderful Winter Break!」

土屋 美月

皆様、こんにちは。オハイオ州奨学生土屋美月です。12月のレポートです。なんとあっという間に秋学期が終了してしまいました。Final Exam Weekが終了し、秋学期で帰国してしまう日本人留学生ともお別れしました。フィンドレーの日本人人口が減ってしまい、さらに気温も下がり日照時間も減り、寂しいばかりです。しかし、Hell Week(テスト週間)を乗り越え、長い冬休みを無事迎えることができました。今月のレポートでは、学生にとってのHell Week、所属しているジャズバンドの初コンサート、そして待ちに待ったWinter Breakで楽しんだことを私なりにお伝えしたいと思います。

Final Exam Week (Hell Week)

日本の大学でもテスト週間というものは存在しますが、こちらの大学のテスト週間(通称 Hell Week)は学生の意識が全然違います。よく言われるように、日本の文系大学とは違い、アメリカの大学はシビアに成績がつけられ、テストや課題の比重が重い授業が多いです。そのため、この一週間は学生たちは普段以上に勉強漬けの毎日になります。私も例にもれず、今学期は3つのFinal Paperと1つのEssay式のFinal Examが課せられていました。PaperもEssayもとても長いもので、Essayは最終的に合計約5000Wordsの超大作となりました。毎晩睡眠時間を削りながらなんとか期限までに提出することができました。来学期も帰国直前にこのHell Weekが待ち受けていると考えると今から気が重いです…。それくらい大変でしたが、この試験をパスできたことは今後の自分の自信につながると信じて来学期も勉学に励みたいと思います。

Jazz Band Concert



私は8月にオーディションを受けて無事合格し、ジャズバンドのベーシストとしてメンバーとなり、練習を重ねてきました。そのバンドの初コンサートが12月の中旬に開催されました。合計で7曲を大学内の施設の中で披露しました。多くの方が知っている曲や、はたまたコアなジャズ曲まで観客の皆さんにくつろぎながら楽しんでもらえるように演奏しました。実はジャズという音

楽のジャンルに取り組むのは今回が初めてで、ここまでくるのにたくさんの壁に直面しました。アドバイスや指摘もちろん英語ですし、わからないことがあったら英語で質問しなくてはなりませんし、何より音楽の専門用語までは英語で把握できていませんでしたので、合同練習中は教授が何を言っているのかさっぱりわからない、なんていうことも度々ありました。しかし、同じリズム隊の仲間が気軽に話しかけてくれ、教授も私が留学生ということもあり気にかけてくださり、初コンサートを迎えることができました。このバンドの活動は通年で来学期も続くので、さらに努力して、もっとたくさんのお客さんを感じさせられるような演奏ができるように頑張っていきたいと思います。

Winter Break

約3週間の Winter Break がやってきました。地獄の1週間を終えて清々しい気持ちで迎えたこの休暇は、ニューヨークとカナダに旅行に行きました。私はこれまでの奨学生の皆さんのようにホームステイなどもしたことがなく、滞在させてもらうつてなどもなかったもので、大学が閉まってしまい、生活ができないと確信した私は、旅行をして放浪しよう！と思い、友人を誘って楽しく過ごしました。

初めの1週間はニューヨークに滞在しました。1週間かけてゆっくりと主要な観光スポットを制覇しました。夢だったブロードウェイミュージカルは本当に最高でした！ Pretty Woman を観劇したのですが、思ったよりも劇場は小さく、1階席の前から5列目で見るのができて本当に感動しました。日本でももっとこのような文化が広まって、観るチャンスが増えれば良いなと思いました。印象的だったのは9. 11メモリアルです。9. 11の事件は、自分の記憶にリアルにあるわけではないけれど、留学生としてアメリカにいる今、あのような事件があって今のアメリカがあるということや、多様性の難しさを忘れてはいけないと改めて思いました。それと同時にタイムズスクエアに行けば、



人種のサラダボウルと言われるだけあって、本当に様々な人々がいて、考えさせられました。このように、楽しかったと同時にいろいろなことが学べたNY旅でした。

残り2週間はカナダに滞在しました。前半はモントリオール、後半はトロントを訪れました。モントリオールは公用語がフランス語のケベック州にあるので、まったく分からないフランス語に触れて新鮮な気持ちになりました。行きたかったノートルダム大聖堂にも行けて、すごく楽しかったです。トロントでは英語で生活することができました。カナダ最大の都市ということもあり、アジア人も多く見かけられ、思った以上にカナダも多文化社会なんだと実感しました。

この Winter Break の旅行でたくさんの刺激を受けたので、春学期もまた気を引き締めて、残りの時間悔いなく過ごせるように努力していきたいと思います。

